

平成20年度 外国人特別研究員 採用者一覧

| 氏名・国籍 | 受入研究者 | 専攻分野 | 研究課題 | 採用期間 |
|-----------------------------|--------------------|------------|--|-----------------------------------|
| PARK, J.-H. 韓国 | 中村 祐輔 東大・教授 | 応用ゲノム科学 | 乳癌における新規分子標的治療候補遺伝子の同定およびその機能解析 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| JANAKIRAMAN, K. インド | 橋本 俊一 北大・教授 | 化学系薬学 | 不斉ロジウム(II)錯体が結合したイリド形成を経る生物活性化合物の触媒的不斉合成 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| XU, L.-W. 中国 | 柴崎 正勝 東大・教授 | 化学系薬学 | 不斉触媒反応開発を基盤とした医薬短工程合成 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| DU, C. K. 中国 | 森本 幸生 九大・准教授 | 生理学一般 | トロポニンT遺伝子突然変異による肥大型心筋症の病態発現機構の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| ZOU, P. 中国 | 須田 年生 慶應大・教授 | 生理学一般 | 造血幹細胞の静止期維持におけるp57(Kip2)の分子制御機構 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| ZHANG, Q. 中国 | 古川 鋼一 名大・教授 | 病態医化学 | 癌の転移に関与する新規遺伝子の同定と作用機構の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| ZAKI, M. H. バングラデシュ | 赤池 孝章 熊本大・教授 | 病態医化学 | 感染防御におけるNOの新規シグナル伝達機構の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| ZHENG, H. 中国 | 高野 康雄 富山大・教授 | 実験病理学 | 胃上皮特異的プロモーター・JCV/TGマウスモデルによるJCVの胃癌原性の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| DI COMITE, G. イタリア | 谷口 維紹 東大・教授 | 免疫学 | 自己免疫疾患発症における核酸認識受容体と下流のシグナル伝達分子の役割 | 2008/09/30～ 2010/09/29 24ヶ月 |
| KUMAR, H. インド | 審良 静男 阪大・教授 | 免疫学 | 自然免疫によるウイルス感染認識機構 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| CHOWDHURY, T. T. バングラデシュ | 上島 弘嗣 滋賀医大・教授 | 公衆衛生学・健康科学 | ある地域集団における循環器疾患の発症率とその関連要因 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| LI, J.-M. 中国 | 堀内 正嗣 愛媛大・教授 | 循環器内科学 | レニン・アンジオテンシン系の神経変性疾患への関与と新たな治療法についての検討 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| GAO, J. 中国 | 片桐 秀樹 東北大・教授 | 代謝学 | メタボリックシンドロームにおける動脈硬化発症機序の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| DARMANIN, S. マルタ | 浅香 正博 北大・教授 | 血液内科学 | FRETによる慢性骨髄性白血病患者におけるBCR-ABLキナーゼ活性測定系の開発 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| KHAMRIN, P. タイ | 牛島 廣治 鹿児島国際大・教授 | 小児科学 | ウイルス性胃腸炎に関する研究:分子疫学、迅速診断法とワクチンの開発 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| WANG, J. 中国 | 岡島 史和 群馬大・教授 | 整形外科学 | 骨リモデリングにおけるプロトン感知性G蛋白質共役受容体の役割 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| TSKITISHVILI, E. グルジア | 木村 正 阪大・教授 | 産婦人科学 | RCAS1を用いた妊娠高血圧症候群発症の予知についての研究 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |

| 氏名・国籍 | 受入研究者 | 専攻分野 | 研究課題 | 採用期間 |
|---------------------------|-------------------|--------------|--|-----------------------------------|
| BILLAL, D. S. バングラデシュ | 山中 昇 和歌山県医大・教授 | 耳鼻咽喉科学 | 溶連菌の細菌-宿主細胞相互作用および治療戦略に関する分子生物学的研究 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| PHILIPPE, O. D. フランス | 池田 正明 医歯大・准教授 | 機能系基礎歯科学 | 増殖細胞におけるCdk2の細胞内輸送とp27によるCdk2活性の制御機構の解明 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| MURSHID, S. A. イエメン | 山本 照子 東北大・教授 | 矯正・小児系歯学 | 三次元細胞性ネットワークを形成する骨細胞の機械的刺激応答の分子機構 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| TAK, Y.-S. 韓国 | 菅澤 薫 神戸大・教授 | 放射線・化学物質影響科学 | ゲノム損傷認識に関わるXPCタンパク質のリン酸化による機能調節 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| XIONG, Z. 中国 | 柴崎 正勝 東大・教授 | 化学系薬学 | 抗インフルエンザ薬リレンザの実用合成 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| JUSOH, M. Z. マレーシア | 青木 伸 理科大・教授 | 化学系薬学 | 金属錯体を用いる新しい抗熱帯性寄生虫薬物の設計と合成 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| PALIMKAR, S. S. インド | 上西 潤一 京都薬大・教授 | 化学系薬学 | アピクラレンAの全合成研究 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| LIU, X. 中国 | 星野 忠次 千葉大・准教授 | 物理系薬学 | 膜タンパク質の生体膜上での挙動解析に関する計算技法の開発 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| CHATTERJEE, J. インド | 木曾 良明 京都薬大・教授 | 創薬化学 | 難病克服をめざしたアミロイド形成阻害ペプチドの合成研究 | 2008/11/01～ 2010/10/31 24ヶ月 |
| BOUDAKA, A. A. リビア | 富永 真琴 自然科学・教授 | 生理学一般 | 食道・胃機能へのTRPV1, TRPA1の関与-一分子から欠損マウスの解析まで- | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| KIM, S.-K. 韓国 | 鍋倉 淳一 自然科学・教授 | 生理学一般 | 大脳皮質における触痛覚情報処理機構の再編成 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| KAN, Q. 中国 | 岡山 博人 東大・教授 | 医化学一般 | 複製開始因子Cdc6の新規機能の分子機構 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| MCCOY, A. J. 米国 | 鈴木 敏彦 琉球大・教授 | 細菌学(含真菌学) | 新興感染症病原菌エロモナスの感染に伴う炎症誘導に必要な病原体・宿主因子の解明 | 2008/09/01～ 2009/08/31 12ヶ月 |
| WANG, Y. 中国 | 松島 綱治 東大・教授 | 免疫学 | GVHDとGVL/Tのケモカインを標的とした差別化 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| ENDHARTI, A. T. インドネシア | 鈴木 治彦 名大・准教授 | 免疫学 | CD8陽性制御性T細胞を利用した炎症性腸疾患治療へのアプローチ | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| TAO, Z. 中国 | 本庶 佑 京大・客員教授 | 免疫学 | AIDによる発癌機構の解析とAID阻害剤の探索 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| SUN, X. 中国 | 吉開 泰信 九大・教授 | 免疫学 | 免疫制御機構再構築による炎症性腸疾患の生物学的治療法の開発 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |

| 氏名・国籍 | 受入研究者 | 専攻分野 | 研究課題 | 採用期間 |
|---------------------------------|-------------------------|-------------|--|-----------------------------------|
| SOUVIK, G. インド | 小林 宣道 札幌医大・教授 | 衛生学 | ロタウイルスの遺伝学的多様性と種間伝播に関する研究 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| PHAM, T. ベトナム | 松田 晋哉 産業医大・教授 | 公衆衛生学・健康科学 | がんの発生及び治療に関する総合的疫学研究 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| MOHAMMED RAMADAN, M. R. エジプト | 永井 良三 東大・教授 | 循環器内科学 | プロテオミクスによる心血管系の疾患蛋白質の酸化修飾・変性の解析と臨床的意義の解明 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| HE, M. 中国 | 久保 裕司 東北大・准教授 | 呼吸器内科学 | 高齢者肺疾患におけるRAGEの役割 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| PAUDYAL, B. ネパール | 遠藤 啓吾 群馬大・教授 | 放射線科学 | サイクロトン製造核種銅-64標識抗体を用いるPET診断、癌治療 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| SHARMA, M. K. インド | 松本 義久 東工大・准教授 | 放射線科学 | DNA二重鎖切断の認識・修復の分子機構の解明とがん放射線治療への応用 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| BEDER, L. B. トルコ | 山中 昇 和歌山県医大・教授 | 耳鼻咽喉科学 | 頭頸部癌の転移を予測する新しいバイオマーカーに関する分子遺伝学的研究 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| RIVERA, R. S. フィリピン | 長塚 仁 岡山大・准教授 | 形態系基礎歯科学 | 口腔悪性黒色腫におけるC-kit、NRAS、BRAF遺伝子変異の分子生物学的解析 | 2008/10/01～ 2010/09/30 24ヶ月 |
| WANG, L. 中国 | 高柳 広 医歯大・教授 | 機能系基礎歯科学 | 性ホルモンを介した骨代謝制御における制御性T細胞の意義 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| HASSAN, N. M. バングラデシュ | 佐々木 朗 岡山大・教授 | 外科系歯学 | 優勢阻害性p53変異体の持つ新しい機能の同定 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| SHERWOOD, M. W. 英国 | 御子柴 克彦 理研・グループディレクター | 神経化学・神経薬理学 | 時空間的Ca ²⁺ 放出による神経可塑性機構 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| LEE, Y. 韓国 | 伊藤 幸成 理研・主任研究員 | 化学系薬学 | 生合成系による糖タンパク質創成への応用に向けたオリゴ糖供与体の合成 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| ROBENS, J. M. 米国 | 内匠 透 大阪バイオ研・室長 | 病態医化学 | 神経細胞におけるリボヌクレオタンパク複合体の分子解析 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| RAVENEY, B. J. 英国 | 山村 隆 精神神経セ・部長 | 神経内科学 | 腸管免疫による多発性硬化症の病態修飾に関する研究 | 2008/04/01～ 2010/03/31 24ヶ月 |
| GOSWAMI, A. インド | 貫名 信行 理研・グループディレクター | 神経解剖学・神経病理学 | ポリグルタミン病の治療基礎研究 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| BERRAR, D. P. ドイツ | 北野 宏明 癌研究会・部長 | 基礎ゲノム科学 | 乳がんの臨床戦略と予後予測のための遺伝子動態解析 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| SHARIF, J. バングラデシュ | 古関 明彦 理研・グループディレクター | 医化学一般 | 転写抑制におけるSRAタンパク質を介したポリコム群とDNAメチル化の機能的リンク | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |

| 氏名・国籍 | 受入研究者 | 専攻分野 | 研究課題 | 採用期間 |
|------------------------------------|---------------------|------|---------------------------------|-----------------------------------|
| FERRANDIZ ROMERO, M.-E. スペイン | 堀 昌平 理研・ユニットリーダー | 免疫学 | 制御性T細胞レパートリーと抗原特異性の解析 | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |
| DAI, H. 中国 | 桃井 隆 精神神経セ・室長 | 小児科学 | 興奮性、および抑制性シナプス制御の分子機構と脳発達障害について | 2008/09/01～ 2010/08/31 24ヶ月 |